

みさと 社協だより

「社協」は、(社会福祉)協議会の略称です

2020.9月
No.124

令和2年9月15日発行
年4回(2・6・9・12月)

ホームページ <http://www.misato-syakyo.or.jp/> (Facebook・ブログ・Twitter もご覧ください)

「社協だより」は、社協会費と共同募金の配分金で作られています

赤い羽根共同募金運動に ご協力をお願いします

令和2年10月1日～



▲昨年の駅頭募金の様子
(TX三郷中央駅/三郷市立新和小学校児童)



主な記事

- 社協からのお知らせ……………2
- 令和元年度 三郷市社協 事業報告……………3
- じぶんの町を良くするしくみ
- 赤い羽根共同募金……………4・5
- 老人福祉センターの事業紹介……………6

編集・発行

社会福祉法人 三郷市社会福祉協議会

〒341-0041 埼玉県三郷市花和田638-1 三郷市健康福祉会館5階

☎ 048(953)4191 FAX 048(953)4192

E-mail: info@misato-syakyo.or.jp

社協からのお知らせ

☎ 048 (953) 4191
FAX 048 (953) 4192

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、イベント等については、中止、変更になる場合があります。

ふれあいメール事業 ～体験モニター募集～



社協は、メールを活用した安否確認事業の調査研究のため、体験モニターを募集します。

内容 11月16日⑩から12月18日⑤の間、週に1回、社協から「お元気ですか」のメールを送信します。受信後、内容を確認の上、返信していただきます。

対象 ①市内にお住まいの概ね50歳以上のひとり暮らしのかた

②ひとりでスマートフォンの操作ができるかた

募集参加費 10人 ※先着順・定員になり次第終了 無料

申し込み 10月20日⑩から11月6日⑤までにQRコードから申し込み

問い合わせ 福祉推進係



※QRコードを読み取れないかたはこちら
<https://forms.gle/HG57YdsMucygJ64JA>

ふくし講座受講者募集 「地域の見守りのかたち」

生活スタイルが多様化し、核家族世帯が増え、更にコロナ禍の影響で多くのかたが家に閉じこもりがちになっている今、ご近所同士で見守り、気にかけて合うことの大切さが見直されています。

地域で安心して生活するため、つながりづくりをどのように進めるか、情報交換をしながら見守りについて学びます。

日時 11月15日⑩
午後1時30分～3時30分 (受付 午後1時)

場所 文化会館2階大会議室

参加費 無料

募集 30人 (抽選)

講師 東京都立大学名誉教授 小林 良二 氏

申し込み 10月30日⑤までに電話、FAX、メール (koza@misato-syakyu.or.jp) で福祉推進係

※この講座には、要約筆記、ヒアリンググループ、手話通訳がつきます。

『第36回ふれあい作品展』を 開催します

高齢者や障がいのあるかたが日頃取り組まれている作品を『ふれあい作品展』で展示します。入場は無料です。心を込めて制作された力作を、ぜひご覧ください。※ご来場の際は、新型コロナウイルス感染防止対策にご協力をお願いします。

日時 10月24日⑤ 午前10時～午後4時

10月25日⑥ 午前10時～午後2時

場所 文化会館展示室

展示内容 書、絵画、版画、陶芸、彫刻、切り絵、俳句、短歌、写真、手芸作品など

問い合わせ 福祉推進係

「第30回三郷市ふれあい広場」の 開催中止について

障がい者団体や社協などで構成する実行委員会が主催の「ふれあい広場」事業ですが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、今年度は開催を中止することになりました。

毎年秋、早稲田公園でステージ発表や活動紹介、模擬店の出店などで賑やかに開催してきました。今年も楽しみにしていた皆さまには残念な結果になりましたが、ご理解願います。

問い合わせ 福祉推進係

令和元年度 三郷市社会福祉協議会 事業報告

地域福祉活動推進事業

○三郷市地域福祉活動計画推進委員会

○ボランティアセンター活動

登録団体 34団体

相談件数 98件

ボランティア募集

資機材の貸出 117件/622点

情報紙発行 12回/各780部

○ボランティア体験学習・ボランティア講座

ボランティア体験プログラム

44メニュー/266人

○ボランティア講座

3回/60人

○生活支援体制整備事業

サロン訪問 6団体

アンケート調査の実施

○要援護高齢者実態調査

民生委員・児童委員の協力により実施

地区民協	ひとり暮らし高齢者	高齢者のみ世帯
早稲田第1地区	309人	297世帯
早稲田第2地区	166人	64世帯
東和東第1地区	297人	203世帯
東和東第2地区	227人	185世帯
東和西第1地区	237人	211世帯
東和西第2地区	282人	205世帯
彦成地区	271人	168世帯
みさと団地地区	812人	380世帯
合計	2,601人	1,713世帯

○要援護高齢者実態調査活動普及啓発品の配付

6,640人

○福祉教育推進事業

社会福祉協力校 19小学校指定

ボランティア推進校 8中学校指定

○ふくし講座

3回/90人

○ふくし出前講座

30回/860人

○介護教室

2回/38人

○地域福祉活動推進費配分事業

配分件数 108町会/192件

配分金額 4,352,900円

○ふれあい広場(台風のため中止) 実行委員会 4回/22団体参加

○地域福祉団体育成助成金交付

9団体/867,000円

○赤い羽根共同募金

2団体

○歳末たすけあい募金

9,864,019円

○地域歳末たすけあい運動配分事業

6,780,986円

○配分件数

2,183件

○配分金額

6,097,000円

○声のたより事業(広報紙等録音)

実施20回/利用者17人/交流会1回

○ふれあい電話

実施51回/利用者40人/交流会1回

○ひとりぐらし高齢者友愛通信

暑中見舞い 2,572通

年賀状 2,559通

協力 ボランティアグループ「ふれあい」、丹後小学校、高州東小学校、彦成小学校、戸ヶ崎小学校、新和小学校

○合同金婚式

対象224組/参加68組

○ふれあい作品展

出品361点/来場者119人

○福祉サービス利用援助事業

権利擁護センター

相談件数 199件

○福祉サービス利用援助事業あんしんサポートねっと

ネットワーク会議 2回

○心配ごと相談所

生活福祉資金貸付事業

21件/7,370,000円

○法外援助事業

5件/食材提供81件

○彩の国あんしんセーフティネット事業

0件

○岩野木老人福祉センター

利用者38,703人

○彦沢老人福祉センター

利用者22,526人

○戸ヶ崎老人福祉センター

利用者36,018人

○老人憩いの家やすらぎ荘

利用者18,650人

○岩野木集会所

利用者11,563人

○シルバー元気塾ゆうゆうコース

3老人福祉センター及びやすらぎ荘/各16回

参加者1,851人

○地域包括支援センターみずぬま

介護予防マネジメント 新予防給付年間管理件数 1,611件

○総合相談・支援事業

583件

○権利擁護業務

84件

○在宅福祉サービス事業

戸ヶ崎老人デイサービスセンター

地域密着型通所介護 2,345人

介護予防・日常生活支援総合事業

第1号通所事業 293人

○法人運営事業

○評議員会 4回

○理事会 6回

○監事会 2回

○三役会議 3回

○財政委員会・事業委員会

1回

○社協会費加入運動

実績数 30,101口

○実績額

11,084,356円

○社協だより発行

6,9,12,2月

○インターネットによる広報活動

55,200部

○ホームページアクセス数

82,650件

○ブログ、SNSを活用

○自動販売機の設置運営

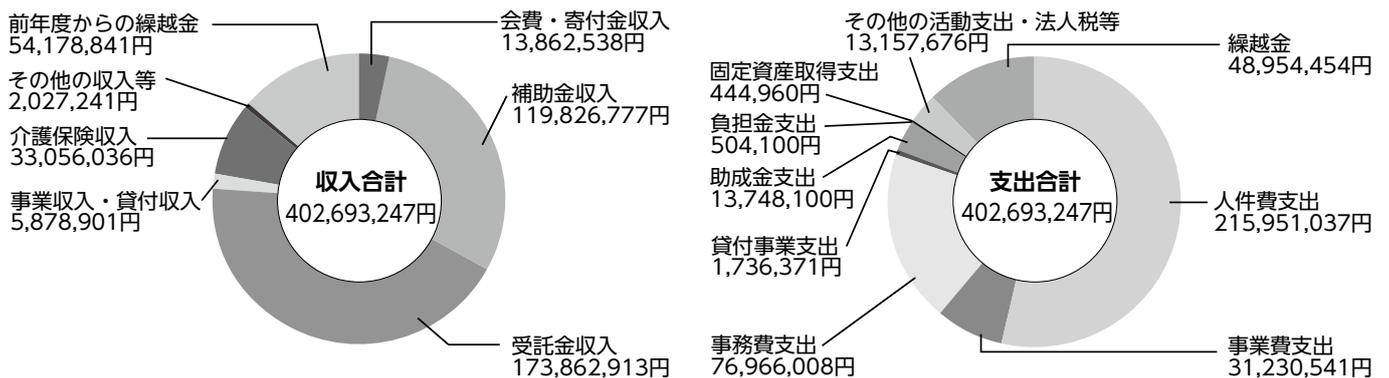
収益金 2,256,519円

○後援の実施

7件

○災害ボランティアセンターの取り組み

令和元年度 三郷市社会福祉協議会 収入支出決算





じぶんの町を良くするしくみ 赤い羽根共同募金



赤い羽根がシンボルの共同募金運動が10月1日から全国一斉に始まります。

赤い羽根共同募金は、『共助の精神』を基本に募金運動を展開しています。皆さまのご協力をお願いします。

共同募金を 簡単に説明すると

- 自分の住んでいる町を良くするための募金です。
- 集められた募金は、ボランティア活動、高齢者や障がいのあるかたなどの支援に使われます。
- 自然災害に対する取り組みとして、災害ボランティアセンターの運営などにも使われます。

赤い羽根 募金の使いみちは

社協が配分を受け実施した事業の一例

- ひとり暮らし高齢者への定期的な電話訪問
「ふれあい電話」
- 小中学校の福祉教育
- 社協だよりの発行
- ふれあい作品展の開催
- 心配ごと相談所の開設



令和元年度 三郷市内配分状況

団体名	内容	金額(円)
特非) ひまわりの家 生活介護 ひまわりの家	ビニールハウス 設置	108,000
特非) コンパスの会 就労継続支援 B 型 コンパス	トイレ増設工事 (浴室改修)	600,000



畑にビニールハウスを建てる事が出来ました。
ひまわりの家では、無農薬で野菜を種から作っています。ここ数年、自然災害の被害が多く、困っていました。今後はビニールハウスがあるため、安心して野菜を作ることが出来ます。
本当にありがとうございました。

街頭募金を行います

埼玉県共同募金会三郷市支会では、10月1日(日)に街頭募金を行います。皆さまのご協力をお願いします。

■ 駅頭の募金 (予定)

	時間	場所
朝	午前7時~8時	JR三郷駅、JR新三郷駅、TX三郷中央駅
夕方	午後3時30分~5時30分	JR三郷駅、JR新三郷駅

■ 店頭募金 (予定)

	時間	場所
日中	午前10時~午後2時	スーパービバホーム三郷店
夕方	午後3時30分~5時30分	コープ早稲田店、ヤオコー三郷中央店、セクション三郷店、ベルク三郷戸ヶ崎店、いなげや三郷戸ヶ崎店、イトーヨーカドー三郷店

※店頭募金では初音ミクコラボグッズの提供はありません。

駅頭や社協窓口で一定額以上の募金をされたかたへ
初音ミクコラボグッズなどを差し上げます



Art by クスネ

©Crypton Future Media,INC. www.piapro.net piapro



Art by イルカ

©Crypton Future Media,INC. www.piapro.net piapro

※荒天及び新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、街頭募金を順延、中止する場合があります。順延、中止の際は、三郷市社協のtwitter (@misatosyakyo) でお知らせします。

災害義援金のご報告

次の方々から被災地への義援金をお預かりしました。

■令和2年7月豪雨災害義援金（広域）

- ・谷口 昭作
- ・歌声サークル「なつかしい歌」
- ・水害を考える会
- ・三郷市立彦糸中学校
- ・三郷市立瑞穂中学校

■熊本県南豪雨義援金

- ・戸ヶ崎3丁目南町会

■令和2年7月大分県豪雨災害義援金

- ・水害を考える会

（令和2年7月14日～8月31日受付／順不同・敬称略）

▶彦糸中学校生徒会の皆さん



義援金の募集

共同募金会では、令和2年7月豪雨災害に係る義援金の募集を行っています。

現在、熊本県、福岡県、鹿児島県、大分県、岐阜県、佐賀県、島根県、長野県、山形県の共同募金会で受け付けています。

また、中央共同募金会では、県域を越えた支援のための義援金を募集しています。

三郷市支会でも、これらの義援金を受け付けております。お預かりした義援金は中央共同募金会等を通して、被災地に届けられます。

問い合わせ

埼玉県共同募金会三郷市支会（社会福祉協議会内）



◀瑞穂中学校の募金活動の様子

権利擁護センターのご案内

権利擁護センターでは、判断能力が不十分な高齢者や障がいのあるかた、そのご家族や関係者のかたを対象に、成年後見制度や福祉サービスの利用に関する相談を受け付けています。

ご相談は無料で、来所または電話どちらでも可能です。来所をご希望のかたは、まずはお電話でご予約をお願いします。

また、成年後見制度や相続・遺言など、権利擁護に関する講座も実施しています。実施する際は、社協だよりや社協ホームページでお知らせします。ぜひご参加ください。

○相談日時

月曜～金曜
午前9時～午後5時

※ただし、祝日、年末年始（12/29～1/3）は除く

○成年後見制度

認知症や知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が不十分なかたに対し、生活の見守りや財産の管理などを通して、ご本人の権利を守り、支援する制度です。

○福祉サービス利用援助事業（あんしんサポートねっと事業）

判断能力が不十分な高齢者や障がいのあるかたのご自宅を定期的に訪問し、見守りや福祉サービス利用の援助、暮らしに必要なお金の出し入れなどのお手伝いをする事業です。

緊急対応ノート・私の遺言ノート

権利擁護センターでは、「緊急対応ノート」・「私の遺言ノート」をそれぞれ1冊200円で販売しています。身の回りのことや自分の希望をあらかじめ書き記しておくことで、もしものときに家族や助けに来てくれた人へ伝えることができます。

購入を希望されるかたや内容をご覧になりたいかたは、お気軽に窓口までお越しください。

問い合わせ

生活支援係



老人福祉センターの 事業紹介

『見守りサービス』

市内3か所の老人福祉センターには、毎日数百人を数える60歳以上の高齢者の皆さんが来館されています。

なかには、後期高齢者に該当されるかたも多く、長期間、老人福祉センターをご利用いただいているかたの場合、少しずつですが体力の低下と思われる変化を目の当たりにすることがあります。

そのような、高齢者向けの支援やサービスの検討が必要と思われるかたに対し、これからも安心して生活が出来るよう、施設内で見守りを行い、必要に応じて、本人にお声掛けをしたうえで、地域包括支援センターや担当ケアマネージャーなどの適切な相談先へ情報提供を行ってまいります。

来館される方々との関係作りから始まる利用者の見

守りは、高齢者の集う憩いの場、だからこそできることです。高齢者の皆さまにとって、地域の拠点として頼られる施設であり続けるよう、今後老人福祉センターの運営に努めます。



▲血圧測定の様子

健康相談の実施

老人福祉センターでは、看護師による健康相談・血圧測定などを行っています。

身近な専門職として利用者の健康管理をきめ細やかに行うとともに、適切な助言を行います。施設ごとに異なりますが、おおよそ週2回程度、実施しています。体調面で気になることなどがありましたら、看護師にお気軽にご相談ください。

一番人気のお風呂

老人福祉センターには、大きな浴場が完備されています。「センターのお風呂は手足を伸ばしゆったり入れて気持ちが良い」、「大きいお風呂は身体の芯から温まる」と、来館される半数以上のかたがお風呂を目的に老人福祉センターを利用しています。

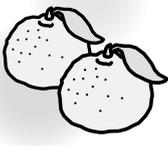
現在、新型コロナウイルス感染症予防のため、入浴時間等、一部利用制限を行っています。くわしくは各施設へお問い合わせください。

入浴時間
午前10時30分～午後3時30分
※日曜、年末年始を除く
持ち物
タオル、石けん、シャンプー

かわり湯
月に数回、血行促進や保湿効果を高める薬用入浴剤による「かわり湯」を行っています。草花やフルーツなどの入浴剤を使用し、普段とはひと味違うお風呂を楽しんでいただき、「毎回異なる色や香りが楽しめるリラックスできる」と喜ばれています。



季節の湯（菖蒲湯・柚子湯）
毎年、こどもの日と冬至の日に実施しています（休館日の場合は前日に実施）。広い湯舟に菖蒲や柚子を浮かべたお風呂は「季節を感じられ、身体も温まる」と好評です。



脳トレーニングで 頭の体操

老人福祉センターでは毎月20日、職員が作成した「脳トレーニング」の冊子を配布しています。

漢字の読み方や間違い探し、クイズなどのほか、「今月の健康」として時節の病気についての情報や自宅でできる体操などを紹介しています。

簡単にできる頭の体操として利用者の皆さんに好評です。



- 岩野木老人福祉センター
岩野木123-2
☎048 (953) 3500
- 彦沢老人福祉センター
彦沢1-201
☎048 (953) 5588
- 戸ヶ崎老人福祉センター
戸ヶ崎3-530-2
☎048 (956) 8000

バラエティ豊かな団体の活動拠点として親しまれている

老人憩いの家 やすらぎ荘

老人憩いの家やすらぎ荘は、立花小学校の北側にある平屋建の施設で、平成5年9月に開館しました。

その立地から、みさと団地及び周辺にお住いのかたを中心に、地域の憩いの場としてご利用いただいています。

囲碁、編み物、ヨーガ、健康体操、太極拳、フォークダンス、ゲートボール、パタンクなど20を超える団体が利用しており、一部、活動を自粛中のサークルもありますが、日替わりで様々な活動が行われています。



▲囲碁サークルの様子 (昨年)

新型コロナウイルスの感染症拡大防止のための様々な対策を取りながら、安全に利用いただけるよう努めています。※老人憩いの家やすらぎ荘には、浴場はありません。



▲やすらぎ荘の外観

<老人憩いの家 やすらぎ荘>

彦成4-24-1 ☎048 (959) 6511

アクセス (バス路線)

- ・ (金52) みさと団地～金町駅、又は (金54) 新三郷駅～金町駅
「四街区バス停」徒歩2分
- ・ (M1) 新三郷駅～吉川駅「三郷工業技術高校前バス停」徒歩1分

— ふくし伝言板 —

連休中の手話通訳派遣について

9月の連休(9/19～9/22)及び年末年始(12/29～12/31、1/2・1/3※1/1は除く)の期間中に手話通訳が必要になった場合、当日の依頼でも内容をふまえて手話通訳者の派遣を調整します。

派遣依頼受付時間

午前8時30分～午後5時15分

以下の内容をお知らせください。

- ・ お名前
- ・ ご連絡先 (メールアドレス/電話番号)
- ・ 手話通訳が必要な日時
- ・ 場所
- ・ 内容 (「受診」「自治会/町会の集まり」など)

申し込み・問い合わせ

三郷市障がい福祉課(コミュニケーション支援担当)

Eメール: comi-shien@city.misato.lg.jp

※件名の文頭に【手話緊急】と入れてください。

※電話の場合は市役所048(953)1111 (代表)へ。

はじめに【手話通訳依頼】と伝えてください。

※市役所閉庁時に「119番通報」、又は「聴覚障がい者用緊急通報システムNET119」で通報し、救急車で緊急搬送される際に手話通訳が必要な場合は、通報時に【手話通訳必要】とお知らせください。搬送先の病院に手話通訳者を派遣します。(手話通訳対象者は、病院に搬送されるご本人、又はそのご家族などとなります)

三郷市社会福祉協議会 理事の就退任

左記のとおり理事の就退任がありましたので、報告します。

【退任】

令和2年6月29日付

《理事》

戸邊 修司

【就任】

令和2年8月26日付

《理事》

澁谷 浩行

(令和2年8月31日現在/敬称略)

使用済み切手や 書き損じハガキ募集中

社協では、使用済み切手や書き損じハガキを集めています。集められた使用済みの切手は、ボランティアによって整理され、深谷市にある養護盲老人ホームの設備修繕や施設拡張の財源に繋げるため、日本失明者協会に寄付しています。

なお、使用済み切手は、封筒やハガキからはがさず、余白1cmを残して切り取った状態で、社協までお持ちください。郵送でも受け付けています。

問い合わせ 福祉推進係

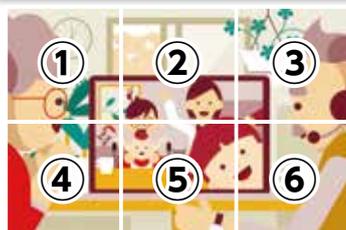




赤い羽根
共同募金

「まちがいがし」をやってみよう

左と右のイラストには、違う部分がある12か所あります。間違っている部分の数が一番多いのは、何番でしょう。左下の枠内①～⑥の番号でお答えください。



ハガキに▷問題の答え(番号)▷住所▷氏名▷年齢▷電話番号▷「社協だより」の感想やご意見をご記入のうえ、10月15日(※)(必着)までに、ご応募ください。正解者の中から抽選で5人のかたへ共同募金グッズを差し上げます。

送り先

〒341-0041
三郷市花和田638-1 三郷市健康福祉会館5階
社会福祉法人 埼玉県共同募金会 三郷市支会
(社会福祉協議会内)

※記入された個人情報(※)は賞品の発送のみに使用し、目的以外では使用いたしません。

彩の国

ボランティア 体験プログラムを 実施しました

今年も彩の国ボランティア体験プログラム事業を開催しました。
コロナ禍のなか、元気に参加いただいた参加者の皆さん、ご協力いただいた施設や団体の皆さん、ありがとうございました。



▲子ども食堂のお手伝い (オリーブの会)



▲点字体験 (三郷点字サークル「ウィズ」)



▲気持ち明るくなるようなカラフルな手作りマスクをご寄付いただきました

寄付者名	寄付金額・物品
石出 幸一	100,000円
伊東 薫	3,000円
岡田 初江	50,000円
株式会社三基	15,000円
株式会社岡庭緑花園	100,000円
釘宮 真弓	3,000円
サークル,LS・T	14,668円
匿名(3件)	28,780円
釘宮 真弓	手作りマスク 12枚 不織布マスク 30枚
鈴木 悦子	手作りマスク 200枚
JFE条鋼株式会社 東部製造所	サクマデコドロップス 75個
匿名	マスク 10枚

(令和2年6月1日～8月31日受付分/順不同・敬称略)

皆さまから寄せられた寄付金は、地域福祉の充実に役立らせていただきます。
社協への寄付に関する相談がございましたら、お気軽にご連絡ください。
申し込み・問い合わせ 総務経理係

ありがとうございます 寄付のご紹介

